

# 第9回 西日本インカレ（合同研究会）専用企画シート

必ず「企画シート作成上の注意」をご確認いただき、ご記入をお願いいたします。

大学名（フリガナ）	学部名（フリガナ）	所属ゼミナール名（フリガナ）
フリガナ) コウナンダイガク	フリガナ) ケイエイガクブ	フリガナ) オクノ アキコゼミ
甲南大学	経営学部	奥野 明子ゼミ

チーム名（フリガナ）	代表者名（フリガナ）	チーム人数（代表者含む）
フリガナ) ハグット! ウランちゃん	フリガナ) ホソミチ タイガ	6人
HUGっと! ウランちゃん	細道 大河	

## 研究テーマ（発表タイトル）

若者たちが進むべき道～未成年飲酒の実態・防止策～

### 1. 研究概要（目的・狙いなど）

2022年に4月から成人年齢が20歳から18歳に引き下げられることが決定し、そこで私達は、飲酒・喫煙は現行と変わらず20歳である点に注目した。成人年齢が引き下げられ、大人になるという自覚と大人の証明ともいえる飲酒可能な年齢に開きがあることは未成年飲酒に繋がると考えられる。そこで私達は、法律や店舗聞き取り調査など様々な点からこの社会問題に対して解決案の作成に取り組んだ。

### 2. 研究テーマの現状分析（歴史的背景、マーケット環境など）

未成年者飲酒禁止法第1条、第4項によれば、未成年者が飲酒を行っても、罰せられず、酒類を販売・供与した営業者が罰せられる。飲酒運転に対する刑罰は年々重くなっており減少傾向にある一方で、未成年飲酒は未成年自身に重いリスクが及ばないことにより、繰り返し行われることが予見される。その為、私達は未成年飲酒を社会問題と捉え、対策案が必要と考えた。

「未成年者飲酒禁止法」

●酒類を販売する営業者又は供与する営業者が、未成年者に対して、飲酒することを知りながら、酒類を販売又は供与することを禁止する（1条3項）。●酒類を販売する営業者又は酒類を供与する営業者に対して、未成年者の飲酒を防止するための、年齢確認その他必要な措置をとるべきことを定める（1条4項）。

### 3. 研究テーマの課題

社会問題解決、および私たち自身が身近となる未成年飲酒問題での対策案

### 4. 課題解決策（新たなビジネスモデル・理論など）

未成年飲酒の解決策として、「LINE ALARM」というコンテンツの作成することを提案する。これはこのコンテンツを入れている未成年の位置情報を利用し、居酒屋に入ろうとするとバイブレーションが鳴り、注意喚起を促すものである。このコンテンツの特徴は、未成年、店側、LINEにそれぞれメリットがあることである。未成年はこのコンテンツを提示することによって、ソフトドリンクが1杯

無料になる等の特典があり、店側はこれを提示されることによって、未成年である確認が容易に行うことができる。また、「LINE ALARM」に店名が記載されることによって宣伝にもなる。LINE 側は未成年の具体的なデータの入手、広告収入等が見込める。

## 5. 研究・活動内容（アンケート調査、商品開発など）

甲南大学近辺の居酒屋 2.3 店舗に未成年飲酒に関しての聞き取り調査を行った。また解決策および注意喚起による LINE コンテツを企画発案した。

## 6. 結果や今後の取り組み

成人年齢が引き下げられ、大人になるという自覚と大人の証明ともいえる飲酒可能な年齢に開きがあることは未成年飲酒に繋がると考えられる。第三者に被害が及ぶ喫煙とは違い、飲酒は自身の問題であるところが大きい。そこで私たちが提案する「LINE ALARM」は自制心を啓発しサポートする役割を持つ。もちろん利用されなければそれまでではあるが、まずは**利用者を増やし、社会全体で同じ問題に取り組むことで課題解決に向かうのではないかと考える。**

## 7. 参考文献

・ビール造組合 未成年者飲酒禁止法について

<http://www.stop-underagedrinking.com/prohibition/>

・アサヒビール なぜ未成年者の飲酒はいけない？

[https://www.asahibeer.co.jp/csr/tekisei/minor\\_drinking/why.html](https://www.asahibeer.co.jp/csr/tekisei/minor_drinking/why.html)

・総務省 情報通信政策平成 29 年情報通信メディアの利用時間と情報行動に関する調査報告

[http://www.soumu.go.jp/main\\_content/000564529.pdf](http://www.soumu.go.jp/main_content/000564529.pdf)

・ひょうご こころの医療センター 市民のためのお酒とアルコールを理解するためのガイドライン

[http://hmhc.jp/pdf/dia\\_in\\_alcoholism1.pdf](http://hmhc.jp/pdf/dia_in_alcoholism1.pdf)

・諸外国の飲酒運転対策の実態

<http://www.j-arukanren.com/file/10.pdf>

・未成年者の飲酒の実態

<https://www.mhlw.go.jp/topics/bukyoku/kenkou/alcohol/sympo/dl/sympo09-0318a.pdf>

● パワーポイント内に動画を使用されている場合、動画を使用しているスライドのページをご記入ください。

なし。

● 発表時に使用する成果物（例. 商品化した●●、店舗で配布したパンフレット、調査に使用したアンケート）

【企画シート作成上の注意】 ※「第9回 西日本インカレ（合同研究会）大会参加要項」も合わせてご確認のうえ、企画シートの作成を行ってください。

・本企画シートは審査の対象となり、予選会・本選の前に、審査を行っていただく大学教員・企業の方々に事前にお渡しいたします。

・本企画シートは、「日本語」で書かれたものとし、1 チーム・1 点提出してください。また、翌年 3 月に公開予定の「大会結果 Web ページ」に掲載されます。

・本企画シートの項目に沿って、ご記入をお願いいたします。各項目に文字数制限はありませんが、1~7 以外の項目を追加することは「不可」とさせていただきます。

・本企画シートは、作成上の注意を含め、4 ページ以内に収めてください。事務局から審査員に渡す際は、A4 サイズでプリントし、4 ページ目までをお渡します。

・大会参加申込み時点から、チーム編成の変更（チームの人数・交代など）は、「不可」とさせていただきます。ただし、チームメンバーの留学等やむを得ない事情でチーム編成に変更が生じる場合は、西日本インカレ事務局にご連絡ください。事務局より手続きについてご連絡をさせていただきます。なお、参加申込書提出時からのチーム名変更は「不可」とさせていただきます。

・企画内容は、未発表の（過去に他誌・HP などに発表されていない）ものに限りです。ただし、学校内での発表作品は未発表扱いとなります。

・商品写真、人物写真、音楽などを掲載・利用する場合、必ず著作権、版權の使用許諾を得てください。日経 BP 社・日経 BP マーケティング社は一切の責任を負いません。

- ・書籍や新聞等の文献から引用した場合は、出典先（使用した文献のタイトル・著者名・発行所名・発行年月など）を明記してください。統計・図表・文書等を引用した場合も同様に明記してください。また、Web サイト上の資料を利用した場合は、URL とアクセスした日付を明記してください。
- ・発表時に使用する成果物がありましたらご記入ください。記入がない成果物は大会当日使用することができません。また記入いただいた内容について、事務局から代表者の方に確認をさせていただく場合がございます。
- ・電話番号や住所などの個人情報は記載しないでください。